

平成27年度 民間賃貸借上住宅等入居者健康調査の結果

1 世帯の状況

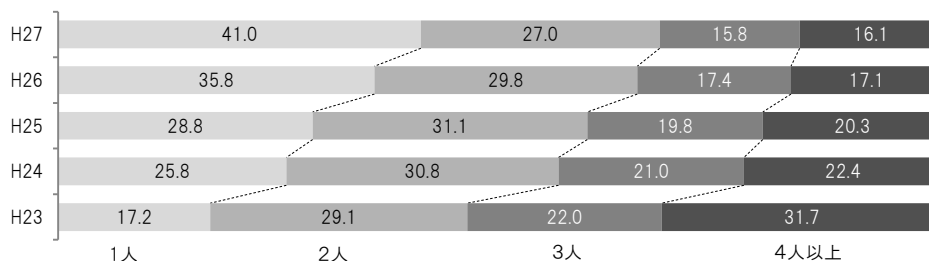
(1) 世帯人数

世帯ごとの人数は、「1人」が41.0%と最多で、次いで「2人」が27.0%となっている。「1人」の割合は年々高くなっている。

表1-1 世帯人数

世帯人数	H27調査		H26 ※1	H25 ※2	H24 ※3	H23 ※4
	世帯数	割合	割合	割合	割合	割合
1人	2,460	41.0%	35.8%	28.8%	25.8%	17.2%
2人	1,621	27.0%	29.8%	31.1%	30.8%	29.1%
3人	950	15.8%	17.4%	19.8%	21.0%	22.0%
4人以上	965	16.1%	17.1%	20.3%	22.4%	31.7%
合計	5,996	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図1-1 世帯人数(割合%)



(2) 独居高齢者世帯

65歳以上でひとり暮らしの世帯は861世帯ある。全世帯に占める割合は14.4%であり、前年度調査と比べて2.1ポイント高くなった。

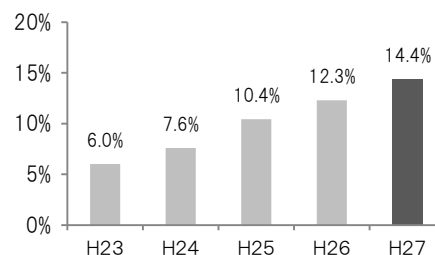
表1-2 独居高齢者世帯の割合

H27	H26	H25	H24	H23
14.4%	12.3%	10.4%	7.6%	6.0%

県平均 (H28.3末) ※5

10.8%

図1-2 独居高齢者世帯の割合(年度別)



注 回答無記入・内容不明のデータは、除外して集計した(以下同じ)。

※1 平成26年度民間賃貸借上住宅等入居者健康調査(平成26年11月～平成27年2月実施)(以下同じ)。

※2 平成25年度民間賃貸借上住宅等入居者健康調査(平成25年11月～平成26年2月実施)(以下同じ)。

※3 平成24年度民間賃貸借上住宅等入居者健康調査(平成24年12月～平成25年3月実施)(以下同じ)。

※4 平成23年度民間賃貸借上住宅等入居者健康調査(平成24年1月～平成24年3月実施)(以下同じ)。

※5 高齢者人口調査及び住民基本台帳世帯数より。

2 調査回答者の属性

(1)性別・年齢構成

65歳以上の高齢者の割合は24.9%であり、前年度調査と比べて0.9ポイント低くなった。
なお、県平均の高齢化率は、平成28年3月末現在で25.6%であった(高齢者人口調査より)。

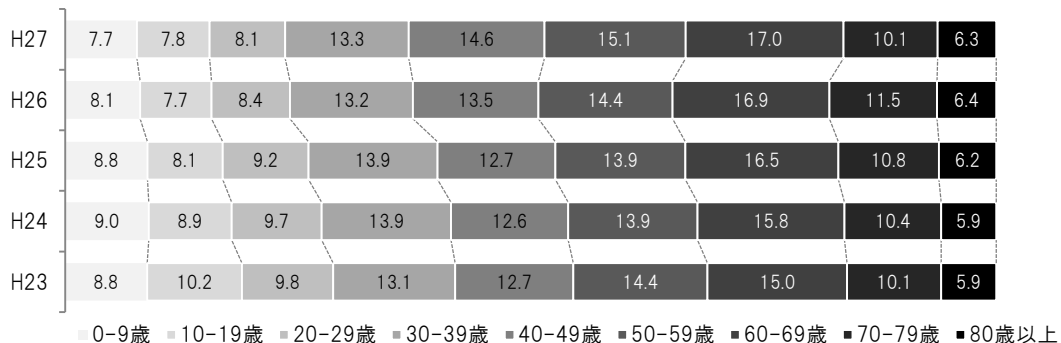
表2-1 性別

性別	H27調査	
	人数	(割合)
男性	5,888	(47.0%)
女性	6,639	(53.0%)
合計	12,527	(100.0%)

表2-2 年齢構成

年代	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
0-9歳	966	7.7%	8.1%	8.8%	9.0%	8.8%
10-19歳	979	7.8%	7.7%	8.1%	8.9%	10.2%
20-29歳	1,016	8.1%	8.4%	9.2%	9.7%	9.8%
30-39歳	1,662	13.3%	13.2%	13.9%	13.9%	13.1%
40-49歳	1,829	14.6%	13.5%	12.7%	12.6%	12.7%
50-59歳	1,896	15.1%	14.4%	13.9%	13.9%	14.4%
60-69歳	2,125	17.0%	16.9%	16.5%	15.8%	15.0%
70-79歳	1,265	10.1%	11.5%	10.8%	10.4%	10.1%
80歳以上	789	6.3%	6.4%	6.2%	5.9%	5.9%
合計	12,527	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
65歳以上(再掲)	3,118	24.9%	25.8%	24.3%	22.7%	22.0%

図2-1 年齢構成(年度別)



(2)職業

職業は、「会社員」が27.5%と最多で、「無職」が23.0%、「パート・アルバイト」が13.0%と続いている。
前年度調査と比べると、「会社員」の割合が1.7ポイント高くなった。

表2-3 職業(複数回答あり)

職業	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
会社員	3,311	27.5%	25.8%	25.3%	23.9%	22.4%
公務員	284	2.4%	2.0%	2.1%	2.6%	3.0%
自営業	717	6.0%	5.8%	5.5%	5.6%	3.1%
パート・アルバイト	1,561	13.0%	12.7%	12.2%	11.6%	7.1%
主婦	1,215	10.1%	11.1%	10.6%	11.7%	4.7%
学生	1,407	11.7%	11.4%	11.9%	12.6%	14.1%
無職	2,775	23.0%	24.6%	25.3%	24.5%	31.1%
農業	44	0.4%	0.6%	0.8%	0.8%	14.5%
漁業	98	0.8%	0.8%	0.6%	0.8%	
その他	629	5.2%	5.2%	5.6%	6.0%	
合計	12,041	100.0%	100.0%	100.0%	100%	100%

3 健診の受診状況

最近1年間に健診を受けた人は、73.1%であり、前年度調査と比べて1.8ポイント高くなった。年代別・男女別では、80歳以上の男性で62.6%、女性で55.6%と低くなっている。

表3-1 健診受診状況(対象:19歳以上)

	H27調査		H26	H25	H24
	人数	割合	割合	割合	割合
受けた	7,523	73.1%	71.3%	69.9%	65.7%
受けていない	2,695	26.2%	27.9%	29.4%	34.1%
分からない	72	0.7%	0.8%	0.7%	0.2%
合計	10,290	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図3-1 健診受診の状況(年度別)

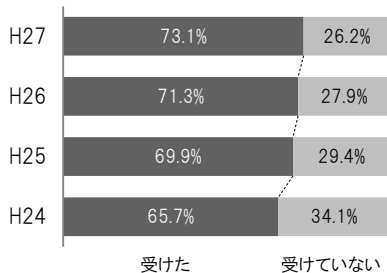
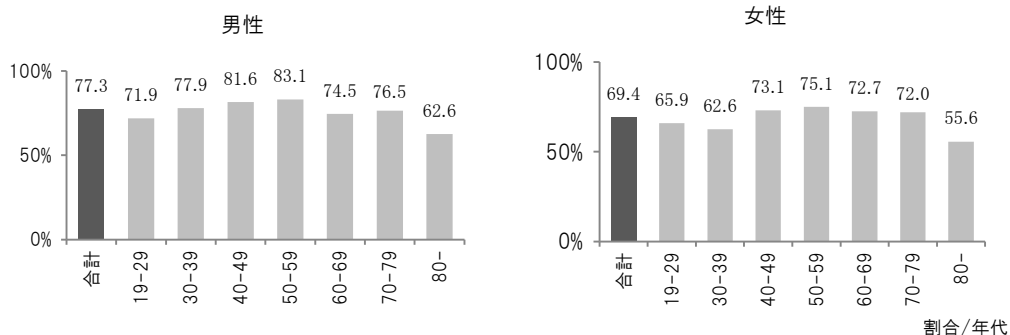


図3-2 健診を受けた人の割合(年代別)



4 疾病の状況

現在、病気がある人の割合は37.9%で、前年度調査から1.9ポイント低くなった。

表4-1 現在の病気の有無

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
ある	4,514	37.9%	39.8%	38.8%	40.6%	37.7%
ない	7,412	62.1%	60.2%	61.2%	59.4%	62.3%
合計	11,926	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図4-1 現在の病気の有無(年度別)

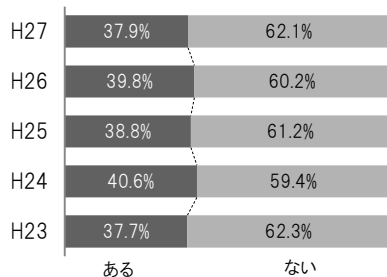
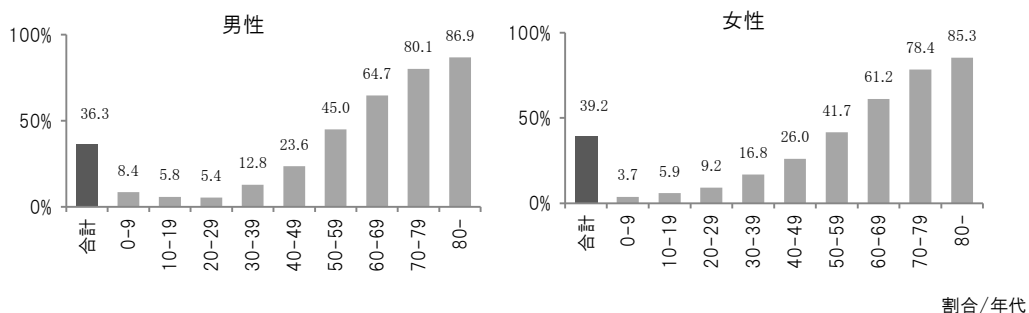


図4-2 病気がある人の割合(年代別)



4 疾病の状況 (つづき)

病気別では、高血圧(18.8%)が最多で、次いで糖尿病(6.4%)となっている。また、病気があるが治療を中断している人は175人で、病気がある人の3.9%となっている。

表4-2 病気の種類別(複数回答あり)

病名	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合※1	割合※1	割合※1	割合※1	割合※1
高血圧	2,357	18.8%	19.1%	18.4%	19.0%	16.9%
糖尿病	797	6.4%	6.7%	6.1%	6.4%	5.0%
心疾患	402	3.2%	3.6%	3.5%	3.6%	2.8%
呼吸器疾患	354	2.8%	3.0%	3.0%	3.1%	2.3%
がん	350	2.8%	3.2%	2.7%	2.4%	1.3%
精神疾患	309	2.5%	2.6%	2.6%	2.9%	未調査
脳血管疾患	192	1.5%	2.0%	1.8%	1.9%	1.2%
透析	42	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%
その他	1,491	11.9%	13.1%	13.4%	15.1%	15.5%

図4-3 病気の種類別(複数回答あり)

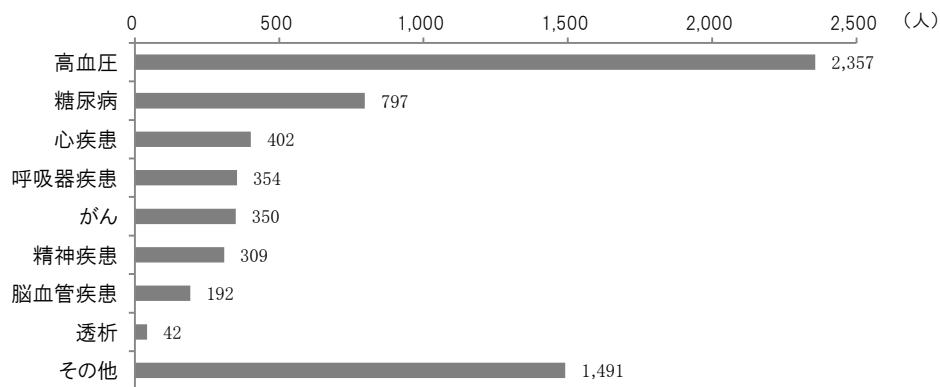


表4-3 治療を中断している人の数(年代別)

年代	H27調査	H26	H25	H24 ※2	H23 ※3
0-9歳	0	2	2	16	2
10-19歳	3	11	17	34	14
20-29歳	5	9	27	38	18
30-39歳	15	21	44	72	16
40-49歳	34	45	69	101	32
50-59歳	43	48	94	145	44
60-69歳	32	64	102	183	44
70-79歳	28	34	41	157	31
80歳以上	15	14	31	101	9
合計	175	248	427	847	210

※1 割合は、有効回答数に占める割合。

※2 平成24年度調査では、「現在は通院・治療していない」と回答した人の数。

※3 平成23年度調査では、「震災により治療が中断している」と回答した人の数。

5 体調

体調については、「あまり良くない」、「とても悪い」と回答した人の割合は15.5%であり、前年度調査とほぼ同じである。高齢者ほど多くなっている。

表5-1 体調の状況

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
大変よい	2,452	20.2%	20.6%	19.2%	19.3%	14.2%
まあよい	7,785	64.3%	63.5%	64.6%	63.7%	66.9%
あまり良くない	1,720	14.2%	14.4%	14.7%	15.6%	17.4%
とても悪い	158	1.3%	1.5%	1.5%	1.4%	1.5%
合計	12,115	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図5-1 体調の状況(年度別)

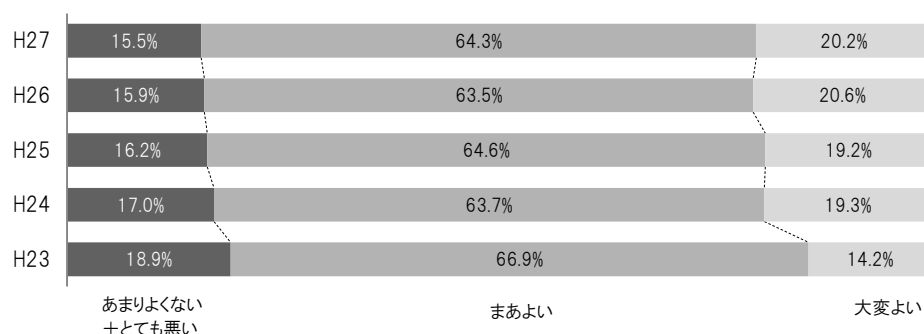
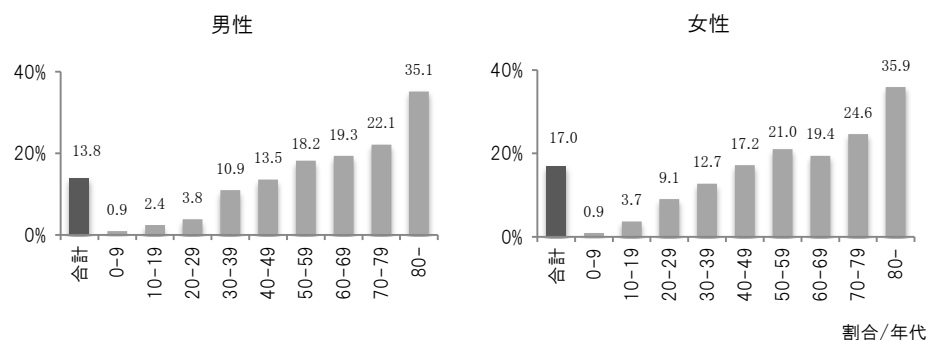


表5-2 「あまり良くない」と「とても悪い」の合計の割合(年代別)

(%)	合計	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性	13.8%	0.9%	2.4%	3.8%	10.9%	13.5%	18.2%	19.3%	22.1%	35.1%
女性	17.0%	0.9%	3.7%	9.1%	12.7%	17.2%	21.0%	19.4%	24.6%	35.9%
合計	15.5%	0.9%	3.0%	6.5%	11.8%	15.4%	19.7%	19.4%	23.6%	35.7%

図5-2 「あまり良くない」と「とても悪い」の合計の割合(年代別)



6 心の問題

不安、抑うつ症状を測定する指標であるK6(※1)で見ると、支援が必要な程度の強い心理的苦痛を感じているとされる13点以上の割合は6.1%であり、前年度調査と比べて0.6ポイント低下した。年代別では高齢層で高く、80歳以上の男性が8.1%、女性が8.6%となっている。

表6-1 心の状況(K6, 対象:18歳以上)

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
13点以上	599	6.1%	6.7%	6.8%	8.0%	9.6%
10-12点	737	7.5%	7.8%	7.7%	8.4%	9.5%
5-9点	2,139	21.8%	22.8%	24.1%	25.2%	27.8%
5点未満	6,332	64.6%	62.8%	61.4%	58.4%	53.1%
合計	9,807	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図6-1 心の状況(年度別)

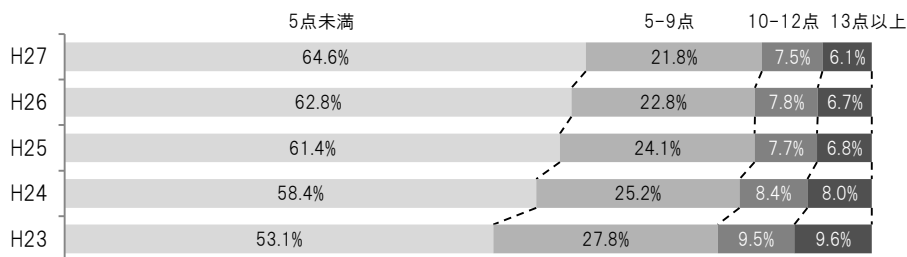
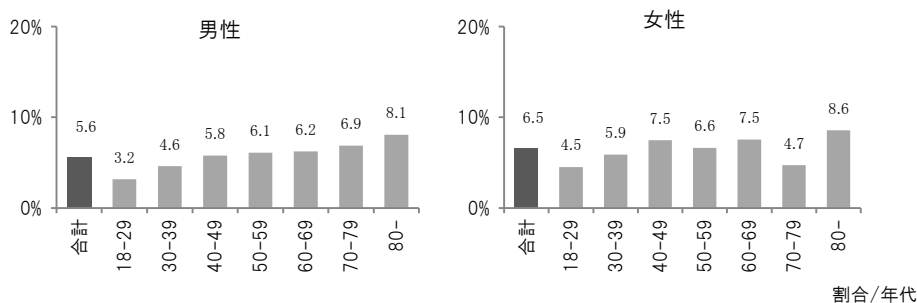


表6-2 「13点以上」の割合(年代別)

(%)	合計	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性	5.6%	3.2%	4.6%	5.8%	6.1%	6.2%	6.9%	8.1%
女性	6.5%	4.5%	5.9%	7.5%	6.6%	7.5%	4.7%	8.6%
合計	6.1%	3.9%	5.3%	6.6%	6.4%	6.9%	5.6%	8.4%

図6-2 「13点以上」の割合(年代別)



※1 K6とは

K6は米国のKesslerらによって、うつ病・不安障害などの精神疾患をスクリーニングすることを目的として開発され、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されている。

「神経過敏に感じましたか」「絶望的だと感じましたか」「そわそわ、落ち着かなく感じましたか」「気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか」「何をするのも骨折りと感じましたか」「自分は価値のない人間だと感じましたか」の6つの質問について5段階(「まったくない」(0点),「少しだけ」(1点),「ときどき」(2点),「たいてい」(3点),「いつも」(4点))で点数化する。合計点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があると考えられている。

平成25年に厚生労働省が実施した国民生活基礎調査では、13点以上が4.4%であった(20歳以上。「不詳」を除いて集計)。

※2 割合は、K6について有効な回答(6項目中4項目以上の回答)があった18歳以上の人に占める割合。

7 心の動揺

災害を思い出して気持ちが動揺することがあると回答した人の割合は15.4%となっている。前年度調査と比べて2.4ポイント低くなった。全体的に女性が高く、70歳代女性では28.7%となっている。

表7-1 心の動揺

	H27調査		H26	H25	H24
	人数	割合※	割合※	割合※	割合※
災害を思い出して気持ちが動揺することがある	1,931	15.4%	17.8%	20.9%	24.6%

図7-1 心の動揺(年度別)

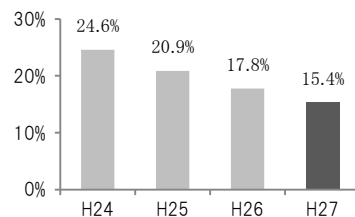
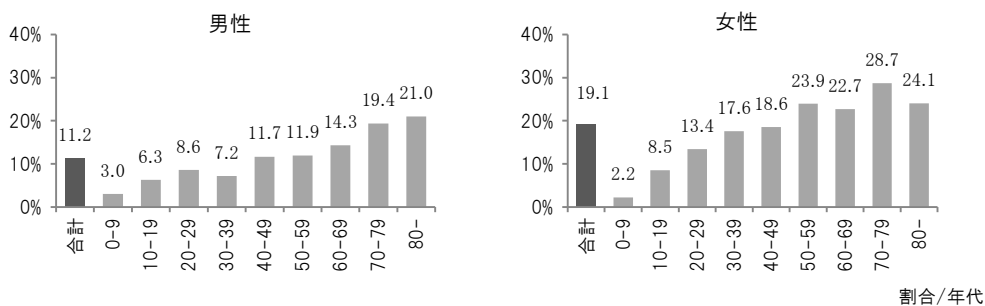


図7-2 災害を思い出して気持ちが動揺することがある人の割合 ※



※ 割合は、有効回答数に占める割合。

8 不眠の状況

眠れない人の割合は11.8%であり、前年度調査とほぼ同じだった。男女別では女性が、年代別では60歳代から80歳代で高くなっており、60歳代女性が22.4%となっている。

表8-1 不眠の状況

	H27調査	H26	H25	H24	H23
	人数	割合※	割合※	割合※	割合※
眠れない	1,481	11.8%	12.0%	12.1%	11.7%

図8-1 不眠の状況(年度別)

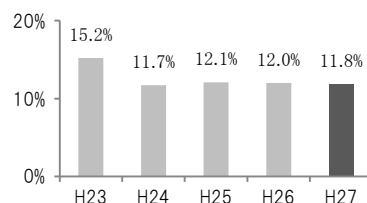
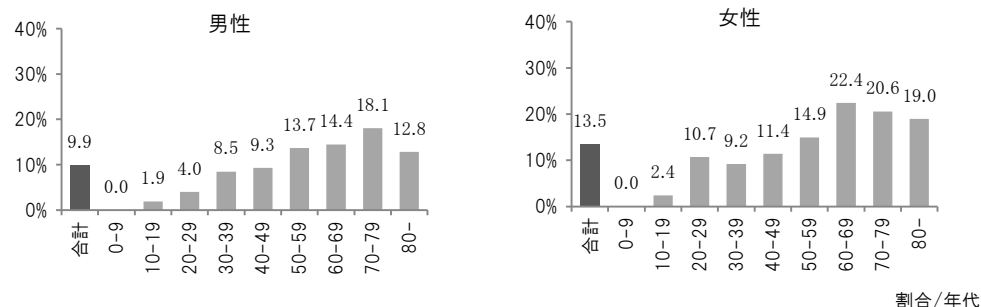


図8-2 不眠の割合 ※



※ 割合は、有効回答数に占める割合。

9 飲酒の状況

(1)朝又は昼からの飲酒状況

朝又は昼から飲酒することがある人の割合は2.4%であり、前年度調査とほぼ同じである。50歳代男性が6.5%と最も高く、次いで60歳代男性が5.8%となっている。

表9-1 飲酒の状況

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合※	割合※	割合※	割合※	割合※
朝又は昼から飲酒することがある	296	2.4%	2.1%	2.1%	1.8%	1.0%

図9-1 飲酒の状況(年度別)

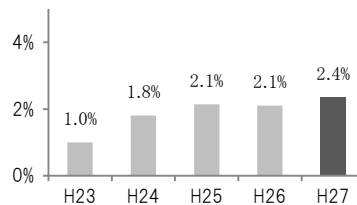
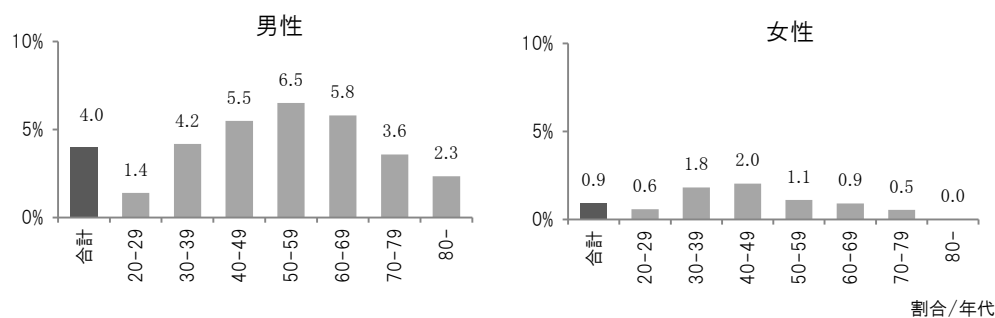


図9-2 朝又は昼から飲酒の割合 ※



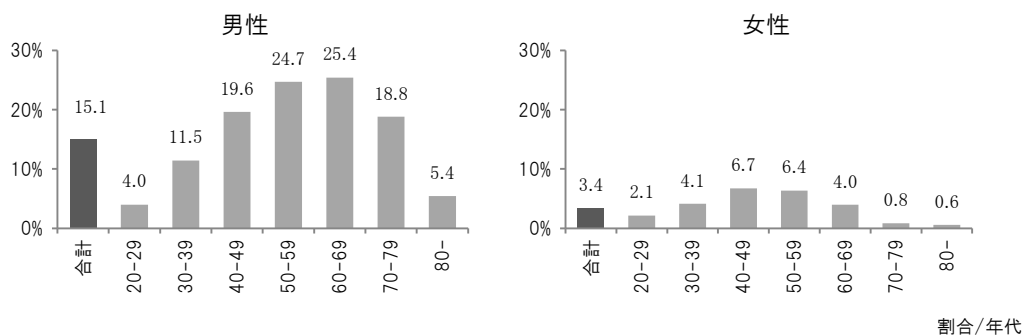
(2)多量飲酒の状況

週4日以上かつ1日3合以上の飲酒することがある人の割合は8.9%であり前年度に比べて0.5ポイント高くなった。全体的に男性の割合が高く、60歳代男性が25.4%、50歳代男性が24.7%となっている。

表9-3 多量飲酒の状況

	H27調査		H26
	人数	割合※	割合※
週4日以上かつ1日3合以上飲酒	1,112	8.9%	8.4%

図9-3 多量飲酒の割合 ※



※ 割合は、有効回答数に占める割合。

10 食欲及び体重変化の状況

体重が減少した人の割合は7.8%で、前年度調査と比べて0.7ポイント低くなった。体重が増加した人の割合は13.5%で、前年度調査と比べて0.7ポイント低くなった。

表10-1 食欲及び体重変化の状況

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合※1	割合※1	割合※1	割合※1	割合※1
食欲がない	281	2.2%	2.6%	2.5%	2.2%	2.9%
体重減少 ※2	974	7.8%	8.5%	8.1%	8.9%	未調査
体重増加 ※2	1,686	13.5%	14.2%	15.9%	14.5%	未調査

図10-1 食欲及び体重変化の状況

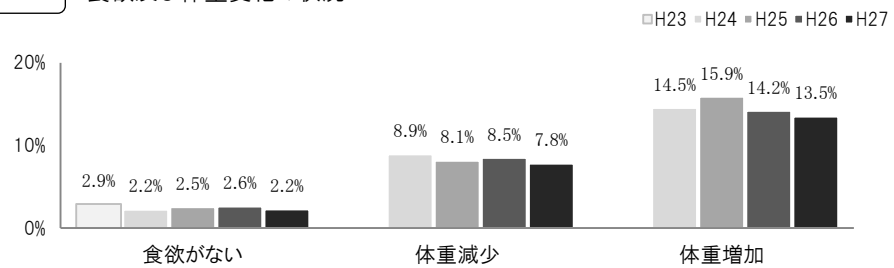


図10-2 食欲がない人の割合 ※1

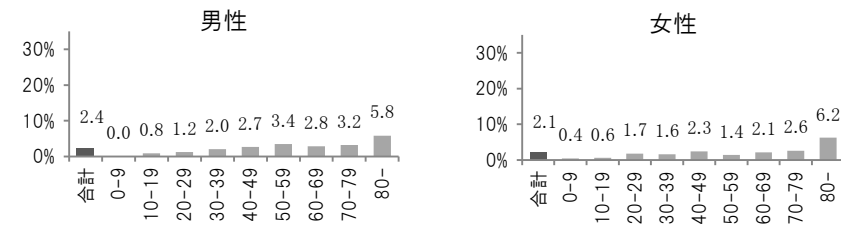


図10-3 体重が減少した人の割合 ※1

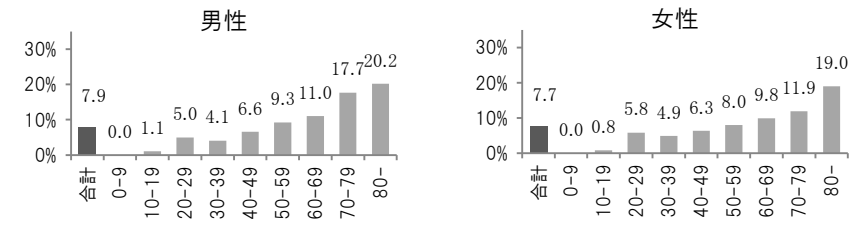
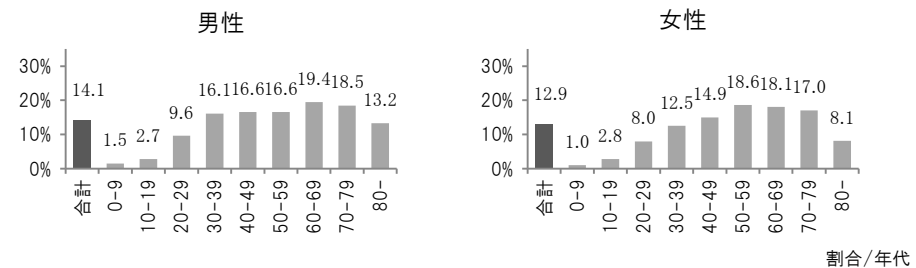


図10-3 体重が増加した人の割合 ※1



※1 割合は、有効回答数に占める割合。

※2 平成24年度は「震災前に比べて体重が減少又は増加した」割合。平成25年度以降は「1年前に比べて体重が減少又は増加した」割合。

11 相談相手の有無

相談相手がない人の割合は15.8%であり、前年度調査と比べて1.1ポイント低くなった。年代別・男女別では、40歳以上の男性で相談相手がない人の割合が高くなっている。

表11-1 相談相手の有無

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
いる	9,285	84.2%	83.1%	85.0%	85.3%	81.6%
いない	1,737	15.8%	16.9%	15.0%	14.7%	18.4%
合計	11,022	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図11-1 相談相手の有無

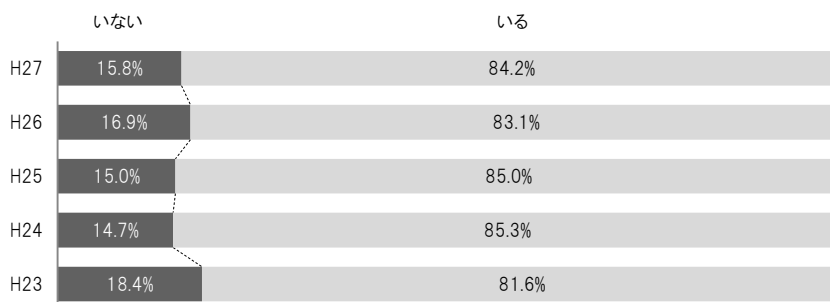
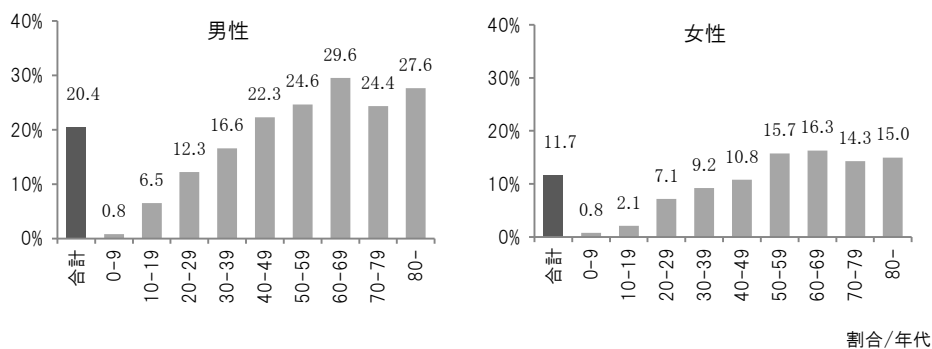


表11-2 相談相手がない人の割合

(%)	合計	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性	20.4%	0.8%	6.5%	12.3%	16.6%	22.3%	24.6%	29.6%	24.4%	27.6%
女性	11.7%	0.8%	2.1%	7.1%	9.2%	10.8%	15.7%	16.3%	14.3%	15.0%
合計	15.8%	0.8%	4.2%	9.6%	12.9%	16.3%	20.0%	22.6%	18.6%	19.1%

図11-2 相談相手がない人の割合



12 体を動かす機会の変化

震災前に比べて日頃の生活で体を動かす機会が「とても少なくなった」、「少なくなった」と答えた人の割合は36.9%である。前年度調査に比べて1.7ポイント低くなった。

表12-1 体を動かす機会の変化

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数	割合	割合	割合	割合	割合
とても少なくなった	1,482	13.2%	13.7%	14.7%	15.1%	18.1%
少なくなった	2,656	23.7%	24.9%	24.3%	25.7%	28.3%
変化なし(もともと少ない)	3,014	26.9%	25.4%	30.1%	22.6%	21.1%
変化なし(よく動く)	3,196	28.5%	28.5%	23.8%	28.8%	26.8%
増えた	870	7.8%	7.5%	7.1%	7.8%	5.7%
合計	11,218	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図12-1 体を動かす機会の変化(年度別)

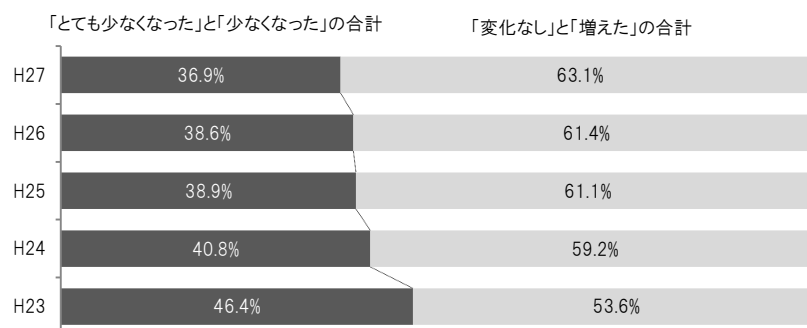
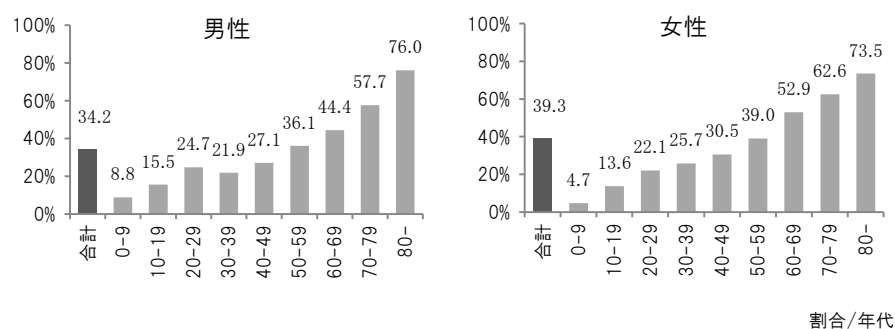


表12-2 「とても少なくなった」と「少なくなった」の合計の割合

(%)	合計	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性	34.2%	8.8%	15.5%	24.7%	21.9%	27.1%	36.1%	44.4%	57.7%	76.0%
女性	39.3%	4.7%	13.6%	22.1%	25.7%	30.5%	39.0%	52.9%	62.6%	73.5%
合計	36.9%	6.8%	14.5%	23.4%	23.8%	28.9%	37.6%	48.8%	60.5%	74.3%

図12-2 「とても少なくなった」と「少なくなった」の合計の割合



13 行事への参加状況

地域との交流行事に参加している人は16.6%である。男女別では女性で高くなっている。前年度調査と比べると1.1ポイント低くなった。20歳代で参加している人の割合が低く、9歳以下と70歳代で参加している人の割合が高くなっている。

表13-1 行事への参加

	H27調査		H26	H25	H24
	人数	割合	割合	割合	割合
参加している	1,938	16.6%	17.7%	18.7%	18.3%
参加していない	9,720	83.4%	82.3%	81.3%	81.7%
合計	11,658	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図13-1 行事への参加(年度別)

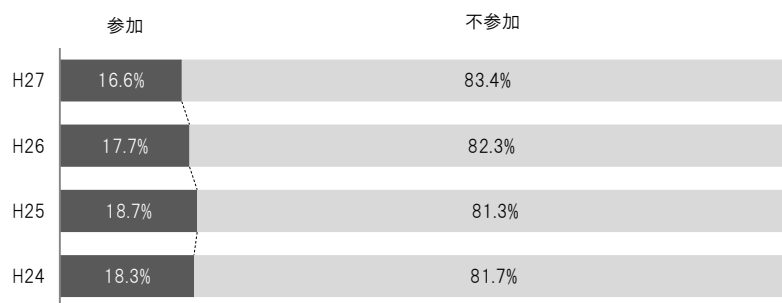
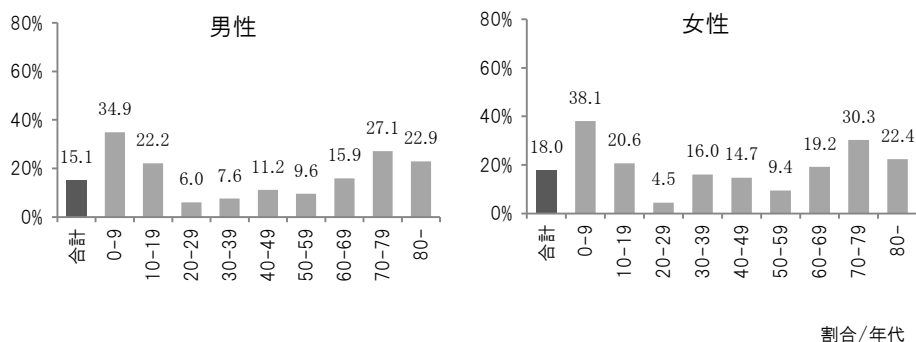


表13-2 参加している人の割合

(%)	合計	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性	15.1%	34.9%	22.2%	6.0%	7.6%	11.2%	9.6%	15.9%	27.1%	22.9%
女性	18.0%	38.1%	20.6%	4.5%	16.0%	14.7%	9.4%	19.2%	30.3%	22.4%
合計	16.6%	36.5%	21.4%	5.2%	11.8%	13.0%	9.5%	17.6%	28.9%	22.6%

図13-2 参加している人の割合



14 要介護認定の状況

65歳以上に占める要介護・要支援認定者の割合は15.1%であり、前年度調査と比べて1.0ポイント低くなった。また、認定者のうち、サービスを利用している人の割合は、68.4%で、前年度調査とほぼ同じだった。

表14-1 要介護認定の状況

	H27調査				H26		H25		H24		H23
	認定者		サービス利用		認定者	サービス利用	認定者	サービス利用	認定者	サービス利用	認定者
	人数	割合※1	人数	割合※2	割合※1	割合※2	割合※1	割合※2	割合※1	割合※2	割合※1
要支援1	139	4.5%	72	51.8%	4.8%	51.3%	4.4%	42.1%	4.1%	48.4%	3.2%
要支援2	76	2.4%	48	63.2%	3.2%	64.5%	3.2%	55.7%	2.7%	55.9%	
要介護1	88	2.8%	62	70.5%	2.7%	76.0%	2.6%	68.0%	3.0%	66.0%	3.7%
要介護2	65	2.1%	56	86.2%	2.2%	81.3%	2.7%	72.7%	2.6%	73.4%	3.5%
要介護3	44	1.4%	36	81.8%	1.3%	83.1%	1.8%	77.8%	1.7%	77.8%	1.9%
要介護4	40	1.3%	34	85.0%	1.2%	79.3%	1.4%	71.6%	1.3%	71.3%	1.8%
要介護5	19	0.6%	14	73.7%	0.7%	80.0%	1.1%	69.7%	1.1%	75.0%	0.8%
合計	471	15.1%	322	68.4%	16.1%	68.2%	17.2%	61.2%	16.7%	63.4%	15.0%

※1 65歳以上の高齢者数に占める割合。
 ※2 要介護・要支援認定者数に占める割合。

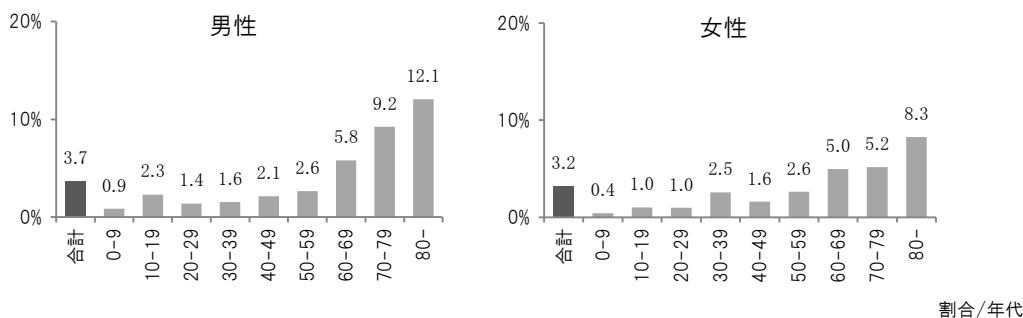
15 障害者手帳の有無

障害者手帳を持っている人の割合は3.4%で、前年度調査に比べ1.0ポイント低くなった。

表15-1 障害者手帳の状況

	H27調査		H26	H25	H24	H23
	人数※3	割合※4	割合※4	割合※4	割合※4	割合※4
手帳あり	428	3.4%	4.4%	4.3%	3.6%	3.6%
身体	341	2.7%	3.5%	3.3%	3.0%	2.6%
療育	48	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%
精神	57	0.5%	0.6%	0.6%	0.4%	0.2%

図15-1 障害者手帳を持っている人の割合

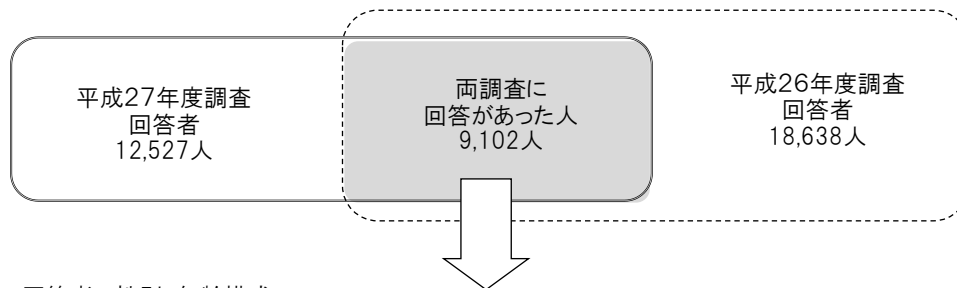


※3 複数の手帳を所持している人や種別を記載していない人がいるため、合計は一致しない。
 ※4 有効回答数に占める割合。

16 前回に引き続き回答があった人の状況

今回調査の回答者12,527人のうち、平成26年度調査でも回答があったのは9,102人(72.7%)である(平成26年度調査回答者18,638人に占める割合は48.8%)。

これら9,102人について両調査における回答を比較すると、「病気がある」が2.8ポイント、体を動かす機会が「とても少なくなった」及び「少なくなった」は1.6ポイント高くなった。



(1) 回答者の性別・年齢構成

	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計	65歳以上(再掲)
男性	309	319	310	559	611	654	798	433	215	4,208	1,057
女性	324	342	347	588	683	727	888	601	394	4,894	1,447
合計	633	661	657	1,147	1,294	1,381	1,686	1,034	609	9,102	2,504
(割合)	(7.0%)	(7.3%)	(7.2%)	(12.6%)	(14.2%)	(15.2%)	(18.5%)	(11.4%)	(6.7%)	(100.0%)	(27.5%)

(2) 回答の状況

項目	選択肢	回答人数 (割合※1)		増減
		H27調査	H26調査	
体調	「とても悪い」+「あまり良くない」	1,385 (15.2%)	1,264 (13.9%)	121 (1.3)
疾病の状況	「病気がある」	3,504 (38.5%)	3,252 (35.7%)	252 (2.8)
心の問題	K6が13点以上 ※2	439 (6.0%)	411 (6.0%)	28 (0.0)
不眠の状況	「眠れない」	1,073 (11.8%)	1,002 (11.0%)	71 (0.8)
飲酒の状況	「朝又は昼から飲酒することがある」	230 (2.5%)	184 (2.0%)	46 (0.5)
食欲の状況	「食欲がない」	192 (2.1%)	186 (2.0%)	6 (0.1)
相談相手の有無	「いない」	1,298 (14.3%)	1,237 (13.6%)	61 (0.7)
体を動かす機会の変化	「とても少なくなった」+「少なくなった」	3,153 (34.6%)	3,005 (33.0%)	148 (1.6)

※1 前回に引き続き回答があった人9,120人に占める割合(心の問題※2を除く)。

※2 K6について有効な回答をした18歳以上の人に占める割合。

平成27年度民間賃貸借上住宅等入居者健康調査結果(市町別の主な項目)

住民登録市町村	回収世帯数【A】	有効回答人数【B】※1	独居高齢者世帯【C】(C/A)	治療中断【D】(※2)	K6 13点以上の人【E】(※5)	朝又は昼から飲酒することがある人【F】(F/B)	
沿岸市町	仙台市	1,782	3,639	249 (14.0%)	56 (4.6%)	193 (6.7%)	117 (3.2%)
	塩竈市	156	307	36 (23.1%)	5 (3.6%)	13 (5.2%)	6 (2.0%)
	多賀城市	308	656	42 (13.6%)	12 (6.2%)	29 (5.5%)	15 (2.3%)
	松島町	16	32	3 (18.8%)	0 (0.0%)	4 (15.4%)	2 (6.3%)
	七ヶ浜町	32	88	2 (6.3%)	0 (0.0%)	3 (4.3%)	2 (2.3%)
	利府町	34	69	1 (2.9%)	0 (0.0%)	4 (6.9%)	4 (5.8%)
	名取市	277	636	39 (14.1%)	13 (4.9%)	26 (5.0%)	11 (1.7%)
	岩沼市	44	106	3 (6.8%)	2 (5.1%)	6 (7.4%)	2 (1.9%)
	亶理町	30	76	4 (13.3%)	0 (0.0%)	3 (4.4%)	2 (2.6%)
	山元町	75	166	6 (8.0%)	4 (6.3%)	8 (5.5%)	5 (3.0%)
	石巻市	1,518	3,113	261 (17.2%)	45 (3.6%)	152 (6.1%)	66 (2.1%)
	東松島市	236	535	25 (10.6%)	7 (4.1%)	22 (5.5%)	13 (2.4%)
	女川町	103	222	14 (13.6%)	4 (4.3%)	9 (4.8%)	3 (1.4%)
	気仙沼市	461	1,042	78 (16.9%)	13 (3.2%)	38 (4.8%)	11 (1.1%)
南三陸町	96	255	5 (5.2%)	1 (1.3%)	10 (4.9%)	2 (0.8%)	
内陸市町村等	大崎市	69	140	9 (13.0%)	1 (2.2%)	9 (8.3%)	5 (3.6%)
	登米市	42	86	5 (11.9%)	1 (2.4%)	5 (7.5%)	1 (1.2%)
	その他	124	249	19 (15.3%)	7 (8.0%)	15 (9.0%)	7 (2.8%)
沿岸15市町計	5,168	10,942	768 (14.9%)	162 (4.0%)	520 (6.0%)	261 (2.4%)	
内陸市町村計	235	475	33 (14.0%)	9 (5.2%)	29 (8.5%)	13 (2.7%)	
県外	329	816	28 (8.5%)	4 (1.6%)	37 (6.1%)	16 (2.0%)	
無記入	264	294	32 (12.1%)	0 (0.0%)	13 (9.2%)	6 (2.0%)	
合計	5,996	12,527	861 (14.4%)	175 (3.9%)	599 (6.1%)	296 (2.4%)	
参考	H26調査	8,567	18,638	1,051 (12.3%)	248 (3.5%)	970 (6.7%)	391 (2.1%)
	H25調査	11,536	27,256	1,203 (10.4%)	427 (4.2%)	1,406 (6.8%)	582 (2.1%)
	H24調査	14,124	34,222	1,070 (7.6%)	847 _{※3} (6.5%)	1,948 (8.0%)	608 (1.8%)
	H23調査	9,413	26,626	569 (6.0%)	210 _{※4} (2.2%)	1,899 (9.6%)	258 (1.0%)

- ※1 性別及び年齢について有効な回答をした人の数。
 ※2 「現在病気がある」と回答した人の数に占める割合。
 ※3 「現在は通院・治療していない」と回答した人の数。
 ※4 「震災により治療が中断している」と回答した人の数。
 ※5 K6について有効な回答をした18歳以上の人の数に占める割合。